

ArcGIS の

ESRIジャパンの社員は  
どうやって分からないことを調べているのか

ESRIジャパン株式会社

# アジェンダ

- はじめに

- 調査初級編

- Esri Tutorials で基本操作を学ぶ
- AI チャットボットに質問する
- 検索エンジンで検索する

- 調査中級編

- 詳しい人に聞く
- サポートサイトで FAQ を調べてみる
- 製品のリソース（ヘルプページ）を調べてみる

- 調査上級編

- 手元で操作してみる
- Esri Community を見てみる
- 問い合わせとその回答履歴を調べる

- まとめ



はじめに

# 「できること」が日々進化していく ArcGIS



# その分「分からないこと」も増えていく...

3D 解析に必要なデータは？ Web アプリの各種ウィジェットの意味

画像分類を行う手順

Portal for ArcGIS のセットアップ方法

内挿方法ごとの違いは？

バッファが楕円形になってしまう

組織サイトの管理者変更はどうする？ ディープラーニングの実行方法

エラー 999999 の対処方法は？

Living Atlas の最新公開データ一覧が知りたい

設定ファイルはどこに保存される？

オフライン設定が解除できない

どのラスター演算を使えばよい？ 空間解析結果が思い通りにならない

時系列の情報を持つデータの可視化方法

ArcGIS Pro が起動しない

→ ArcGIS について日々分からない事が出てくるのは  
ESRIジャパンの社員も同じです…。

# もしかしたら思われているかもしれない疑問

「ESRIジャパンの社員なんだから、  
もし分からないことがあったとしても  
何か特別な検索システムがあって、  
そこを調べれば一発で分かるんでしょ？」

このセッションを  
お聞きの皆様





答えは...

確かにESRIジャパンの社員だからこそその知見は存在します。

例.

- 長らく製品に携わってきた製品担当者の知見
- 過去にお客様からお問い合わせを受けた質問の履歴を検索できる

しかし、実は**一般公開されている各種リソースを調べることで解決していることも多いです。**

# 「分からない」ときに ESRIジャパンの社員が考えること

## 調査初級編

- Esri Tutorials で基本操作を学ぶ
- AI チャットボットに質問する
- 検索エンジンで検索する

## 調査中級編

- 詳しい人に聞く
- サポートサイトのFAQ 検索
- 製品のリソース（ヘルプページ）を調べる

## 調査上級編

- 手元で試してみる
- Esri Community を調べる
- 問い合わせとその回答履歴を調べる

# Esri Tutorials で製品操作を学ぶ

# 始めて触る製品なので分からないとき

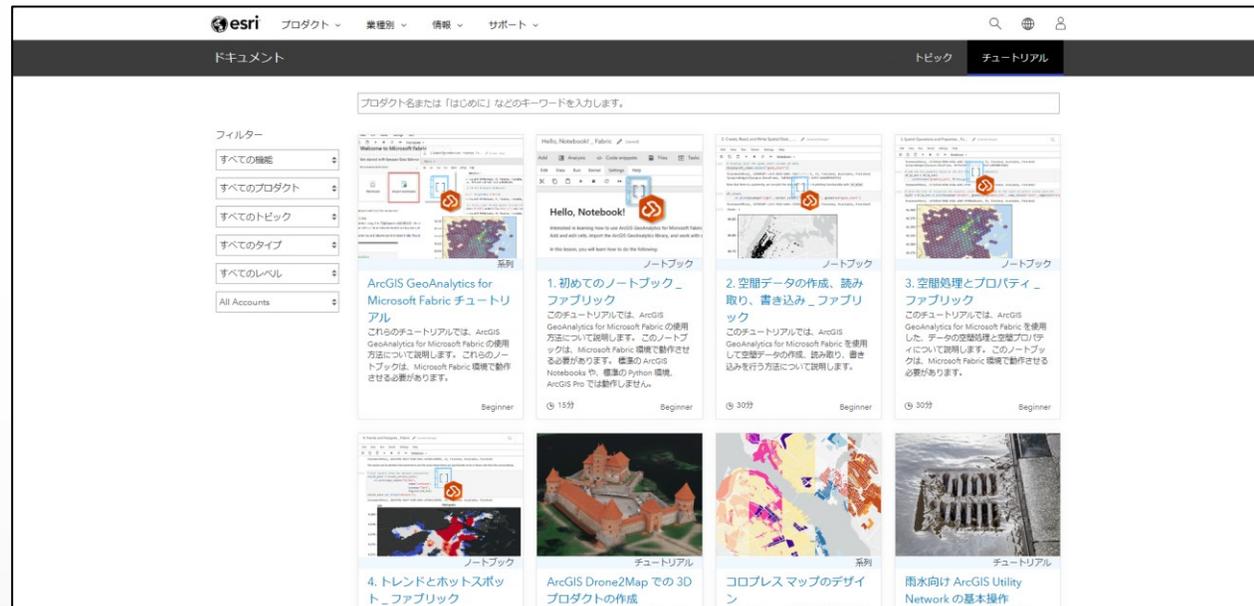
- ESRIジャパンの社員が各種業務を実施する中で、これまで全く触ったことが無い製品を操作することもあり、「何が分からないかが分からない」ということもあります。
- そのような場合、まずはチュートリアルサイト「Esri Tutorials」で製品の操作を一通り学んでみるということもございます。

# チュートリアルサイト「Esri Tutorials」

- 米国Esri社が提供する ArcGIS 製品の各種チュートリアルです

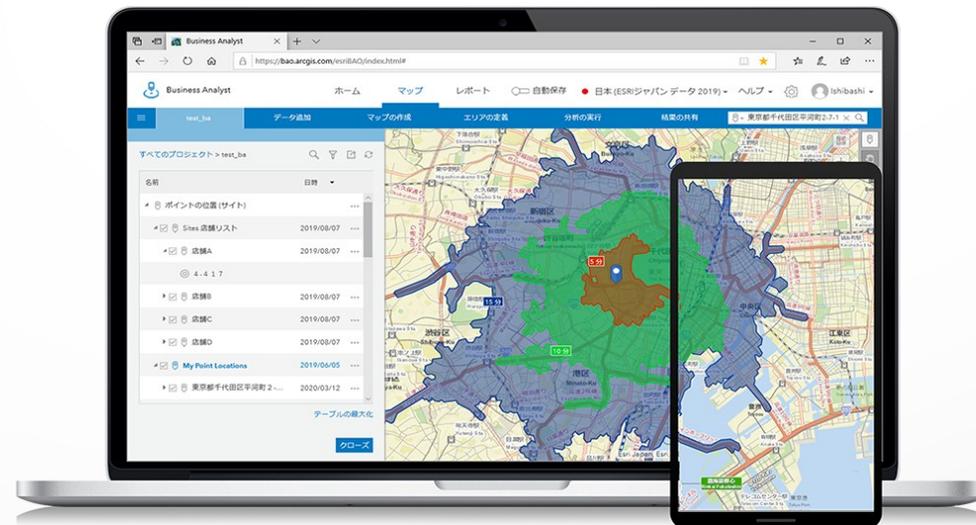
<https://learn.arcgis.com/ja/gallery/>

- 製品やエクステンションごとに様々なシナリオのコースがございます。
- 画面キャプチャー中の言語は英語ですが、手順の解説は日本語で表記されています。



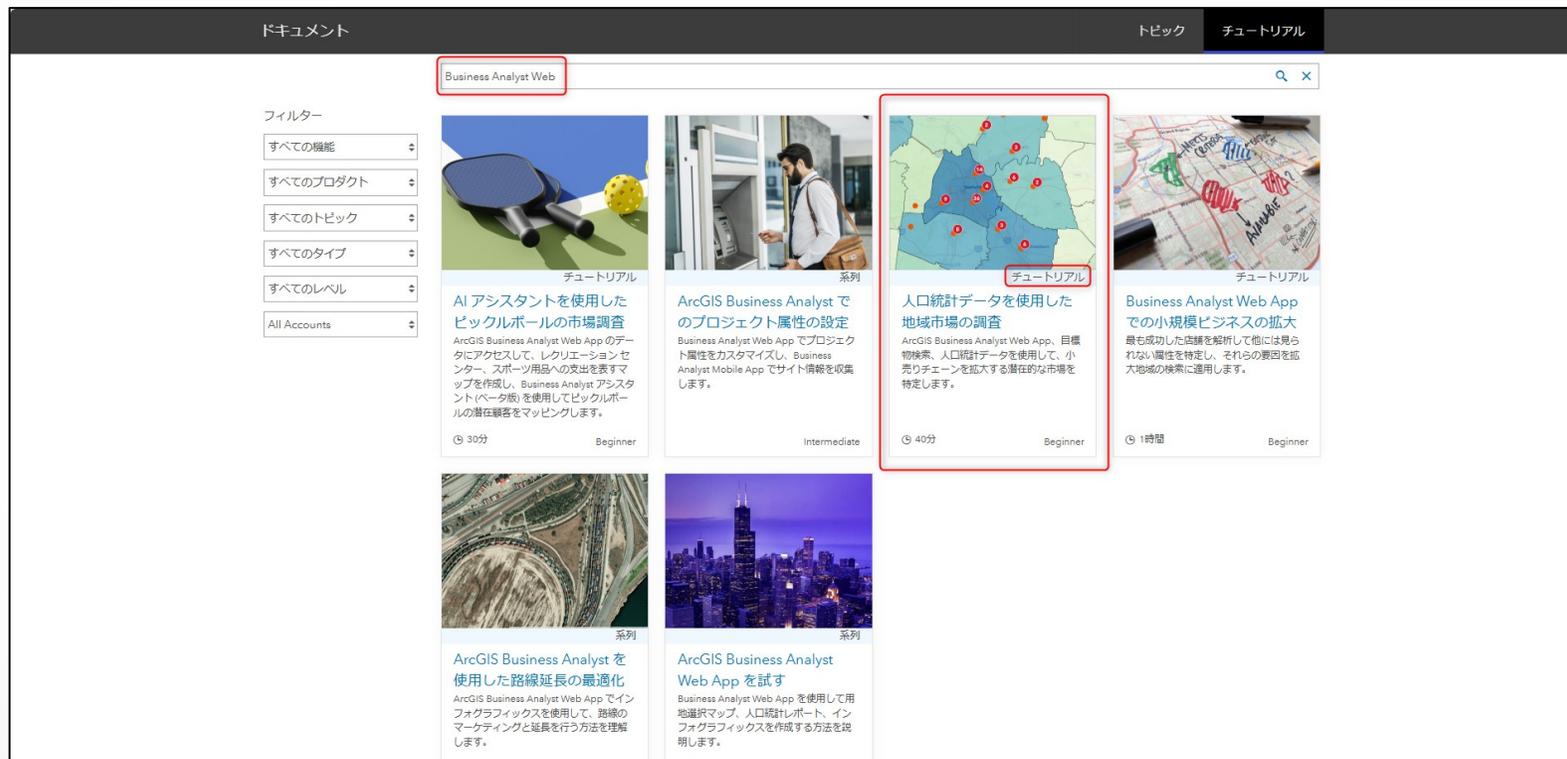
# 実際に Esri Tutorials で調べてみる

「ArcGIS Business Analyst Web and Mobile Apps を使用したいが、  
これまでこの製品を全く触ったことが無い。  
何をどうしていいか分からないので、まずは一通り操作したい。」



# 実際に Esri Tutorials で調べてみる

- 「Business Analyst Web」で検索したところ、様々なコースを発見。
- 「チュートリアル」と書かれているコースを選択してみる。



# チュートリアルを実践する



あなたは地域のコンビニエンスストアチェーン、Casey's General Storesで働いています。既存の営業地域である南西部に市場を拡大しようとしていますが、南西部地域の競合店 Allsup の営業地域には侵入したくありません。そこで、GIS ツール、営業および人口統計データ、地理的アプローチを活用して、自身のチェーン店の営業地域をより深く理解し、理想的な立地計画を練ることにします。このチュートリアルでは、目標物検索とカラーコードマップを使用して、データを検証します。チェーン店の勢力圏を分析し、売上高を調査します。また、推定人口を取り込み、分析に基づいて新たな市場を提案します。

このチュートリアルは架空の分析です。例で使用されているブランドに関する計画、内部情報、事業推奨、ビジネス関係を反映したものではありません。

このチュートリアルは、2024年8月1日に最終テストされました。

## 要件

- ArcGIS 組織でのユーザー、公開者、または管理者ロール(ソフトウェアアクセスのオプションをご確認ください)
- ArcGIS Business Analyst Web App
- 11 クレジット

## Outline

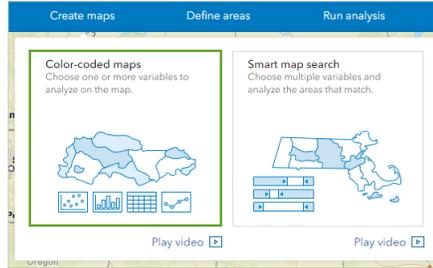
チュートリアル / 人口統計データを使用した地域市場の調査 / 売上高の調査 コンテンツ

### 店舗拡大地域の特定

最初に関心を持ったのは Casey's の市場の南西部への拡大でしたが、Allsup's の地域市場に侵入せず拡大することは困難かもしれません。さらに、Casey's の売り上げを調べたところ、テネシー州が好調で、チェーン拡大の余地がある市場であることがわかっています。テネシー州で検索を絞り込むために、さらにもう1つの変数を分析することにしました。

### 予測人口に基づくカラーコードマップの作成

追加出店にテネシー州が適していることがわかったので、各郡の予測人口を分析して新店舗に最適な郡を特定します。各郡の予測人口を視覚化するために、カラーコードマップを使用して郡をシンボル表示します。

- 1 リボンで「マップの作成」をクリックして「カラーコードマップ」を選択します。
- 2 「カラーコードマップ」ウィンドウで「[区画]」を展開します。

→ 基本的な操作方法を習得できた

# AI チャットボットを使用してみる

# サッと確認したいとき

- 製品についての簡易な疑問について、手軽に調べてみたいという場合は、米国Esri社の提供する AI チャットボットを使用して検索することがあります。
- 他にも「何となく理解はしているが、文章としてまとめるのに苦労しそうな」という時にも、AI チャットボットに質問し、その回答の文言を参考にしたりすることがあります。

# Esri サポート AI チャットボットについて

- Esri 製品のトラブル解決を支援するために設計された生成 AI です。
- <https://support.esri.com/ja-jp/overview>



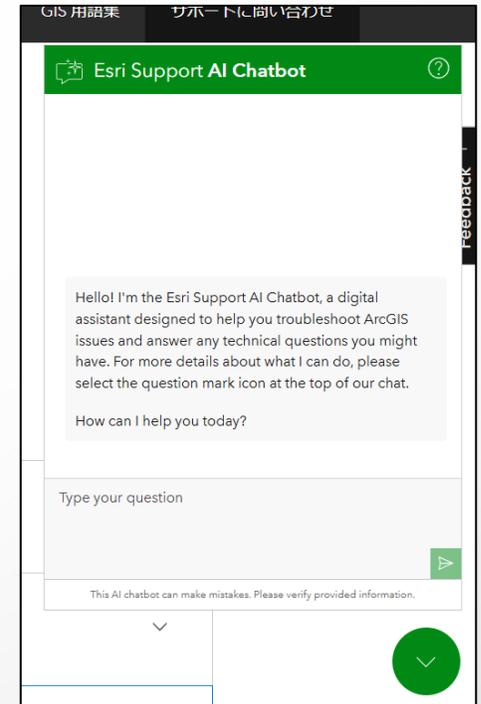
esri 製品 ▾ 業種 ▾ サポートとサービス ▾ ストーリー ▾ 情報 ▾

テクニカルサポート ▾

## テクニカル サポート

Find Answers & Connect with ArcGIS Experts

緑色のアイコンをクリックすると開けます。



GIS 用語集 サポートに問い合わせ

### Esri Support AI Chatbot

Hello! I'm the Esri Support AI Chatbot, a digital assistant designed to help you troubleshoot ArcGIS issues and answer any technical questions you might have. For more details about what I can do, please select the question mark icon at the top of our chat.

How can I help you today?

Type your question

This AI chatbot can make mistakes. Please verify provided information.

# AI チャットボットの学習元について

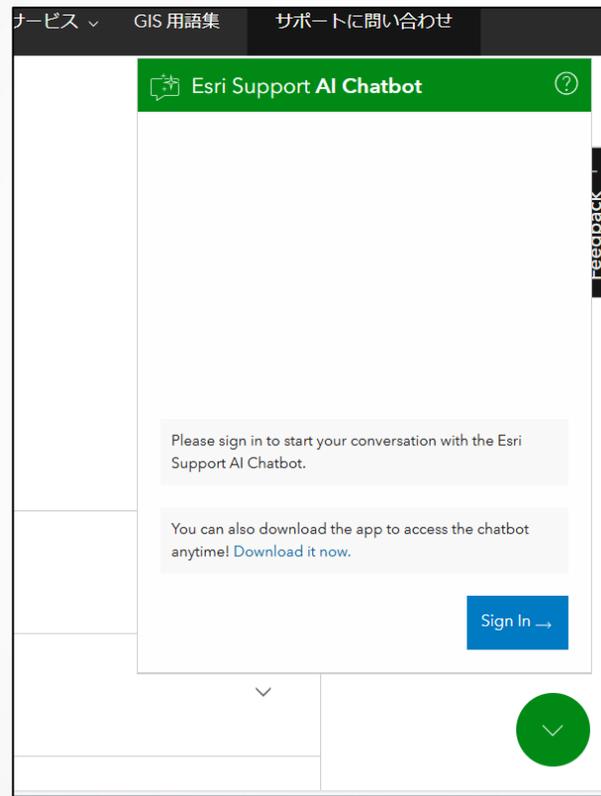
- 米国Esri社の公開している各種コンテンツを使用して学習が行われています。
- また、お客様からの質問内容や応答、フィードバックから継続的に学習を行い、日々支援機能を向上させています。
- ただし、AI チャットボットは現在も学習中の段階であり、情報の正確性については保証しかねます。
- **回答内容についてはぜひお手元でお確かめください。**

(参考ページ) Esri サポート AI チャットボット よくある質問

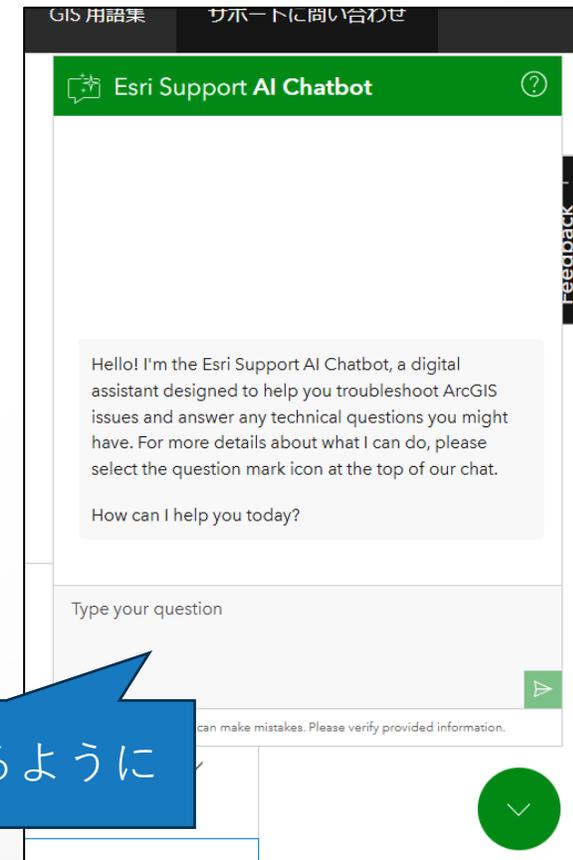
<https://support.esri.com/ja-jp/contact/chat-faq>

# AI チャットボットの利用方法

- チャットボット利用には Esri アカウントでのサインインが必要です。



サインインすると...

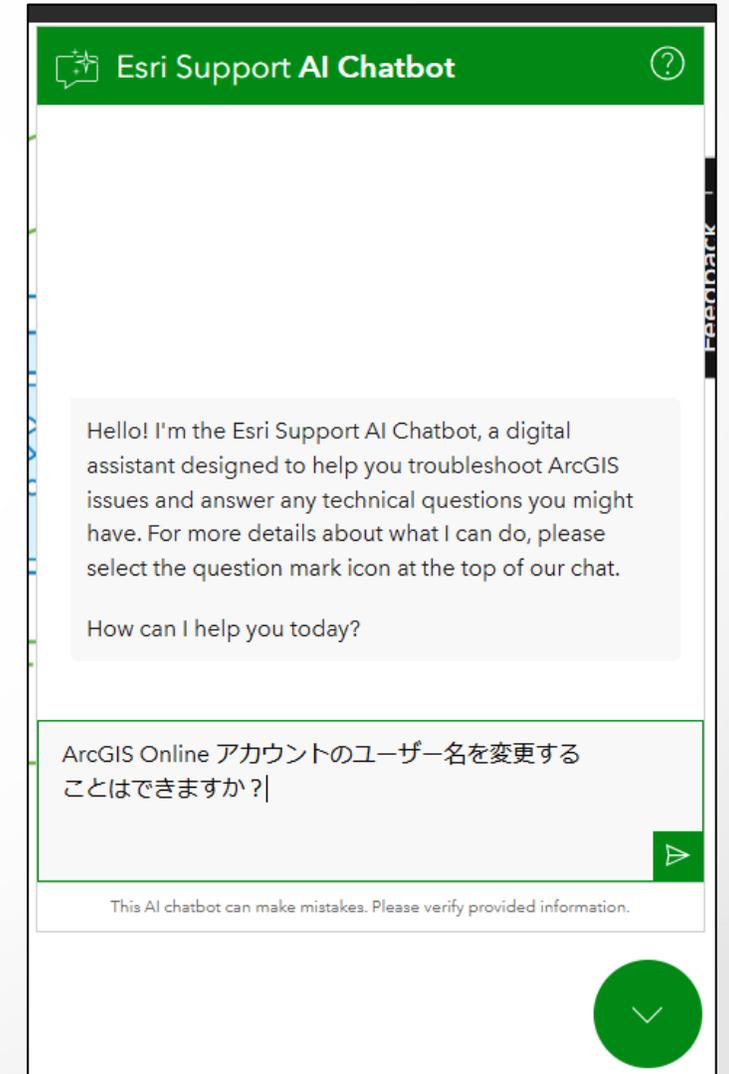


入力できるように

# AI チャットボットに質問してみる

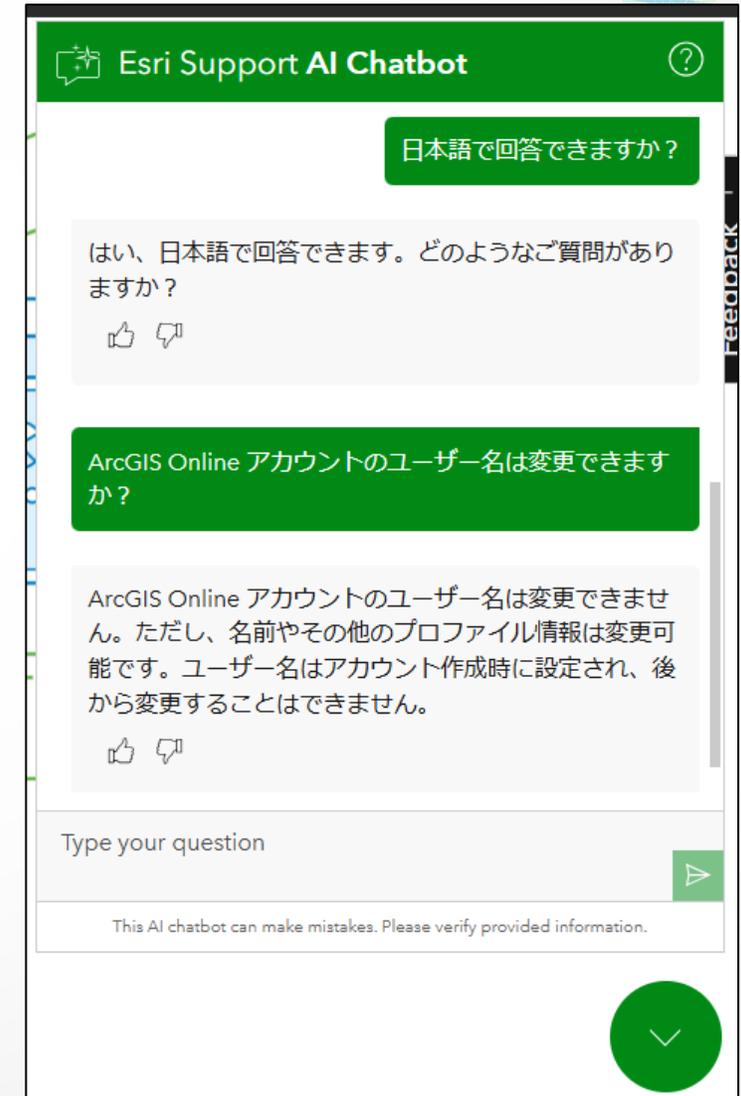
「ArcGIS Online アカウントのユーザー名を変更することはできますか？」と質問

※日本語での質問にも対応しています。



# AI チャットボットの回答

「ArcGIS Online アカウントのユーザー名は変更できません。」 「ユーザー名はアカウント作成時に設定され、後から変更することはできません。」  
という正しい回答が返ってきました。



# 検索エンジンで検索する

# とりあえず検索エンジンで検索する

- ArcGIS に限らず、「分からないことは検索エンジンで調べるのが早いだろう」ということで検索エンジンでサッと検索して見る場合があります。
- 情報の取捨選択は必要となりますが、手軽な調査で解決に繋がることもよくあります。

# 実際に検索してみる



「**ArcGIS Experience Builder** で Web アプリを作成したぞ  
**URL に縮尺**を記載することでマップ起動時の縮尺を指定したいけど…  
それって実現できるのかな？」

# 「Experience Builder URL に マップの縮尺」で 検索



The screenshot shows a Google search interface with the search query "Experience Builder URL に マップの縮尺". The search results are as follows:

- ArcGIS Online**  
URL パラメーターの使用—ArcGIS Experience Builder  
マップ縮尺を定義するには、「scale」の後に縮尺の値を続けます。以下に例を示します。  
[https://experience.arcgis.com/experience/<Appld>#<mapWidgetID>= ...](https://experience.arcgis.com/experience/<Appld>#<mapWidgetID>=...)
- ESRIジャパン**  
Experience Builder : マップの初期表示で、特定のフィーチャを ...  
2023/10/23 — [設定] をクリックし、URL に組み込みたい設定を有効化します。下図では、[中央] と [縮尺] を有効化しています。設定を保存し、Experience Builder を ...
- ArcGISブログ**  
ArcGIS Experience Builder 2024 年 11 月アップデートの新 ...  
2024/11/28 — また URL からベースマップ レイヤーを追加し、ラベルやサムネイルを設定できるようになりました。サポートされているベースマップ レイヤー タイプは ...
- Esri**  
ArcGIS Experience Builder リソース | チュートリアル  
組織の注目のコンテンツを表示するマップ中心かつデータ中心の Web アプリを対話形式で作成、構成、公開する方法について説明します。 ...

これが怪しい...

# 検索結果

- リソースページ内にマップ縮尺の定義方法が記載されていました。



The screenshot shows the ArcGIS Experience Builder interface. The top navigation bar includes 'ArcGIS Experience Builder', '概要', 'ギャラリー', 'リソース', '営業担当者への連絡', and '購入オプション'. The breadcrumb trail is 'ホーム > はじめに > アプリのビルド > 構成可能なウィジェット'. The main content area is titled 'アプリの構築 / アプリの一般構成 / URL パラメーターの使用'. A 'トップへ戻る' button is visible. The main content is enclosed in a red box and contains the following text:

マップ縮尺の定義

マップ縮尺を定義するには、「scale」の後に縮尺の値を続けます。以下に例を示します。

```
https://experience.arcgis.com/experience/<AppId>#<mapWidgetID>=scale:<scaleValue>
```

```
https://experience.arcgis.com/experience/<AppId>#map_1=scale:19257701.0800833
```

マップの回転の定義

マップの回転を定義するには、rotation の後に回転角度を続けます。以下に例を示します。

```
https://experience.arcgis.com/experience/<AppId>#<mapWidgetID>=rotation:<rotationValue>
```

# 参考：一般的な検索のコツ

## ①完全一致検索「“”」

- 完全に一致した単語で検索を行います。
- 類語が検索結果で引っかかることを避けることができます。

例 「"ArcGIS Pro"」

## ②サイト指定検索「site:」

- 指定のサイト内から検索します。

例 「ArcGIS Pro site:https://tech-support.esri.com」

# 詳しい人に聞いてみる

# じっくり話を聞きたいとき

ESRIジャパンには特定の製品を長年担当してきた技術者も存在します。

分からないことが出てきたら、その製品に関する知見を豊富に持っている製品担当者に聞くことで解決します。



いやいや、そんなこと言われても…  
ESRIジャパンには何でも知ってる人がいるかも  
しれないけど、うちにはいません…

このセッションを  
お聞きの皆様



# 詳しい人・部署を作る

- もし複数名で ArcGIS 製品をご利用されているようでしたら  
少しからでもいいので組織内に「ArcGIS に詳しい人」を作りませんか。
- 「ArcGIS に詳しい人」を育成することができれば、各種リソースの検索や  
弊社への問い合わせを行うよりも前に、「社内の詳しい人に聞くことですぐ  
に解決した」という事例を少しずつ増やしていただけるかもしれません。

# ArcGIS 製品知識の蓄積・共有例

- ArcGIS 製品を操作する上で気づいた点・分からない点を書き留めておき、複数人で閲覧しあえる枠組みを設ける。
- サポートサイト「My Esri」からは弊社サポートにお問合せいただく際、各個人が別個に問い合わせるのではなく、質問担当者を決めてその方に質問を集約していただく。
- 一方で問い合わせ担当者以外も My Esri への接続は済ませておき、過去の問い合わせを閲覧できるようにする。

# 事例紹介

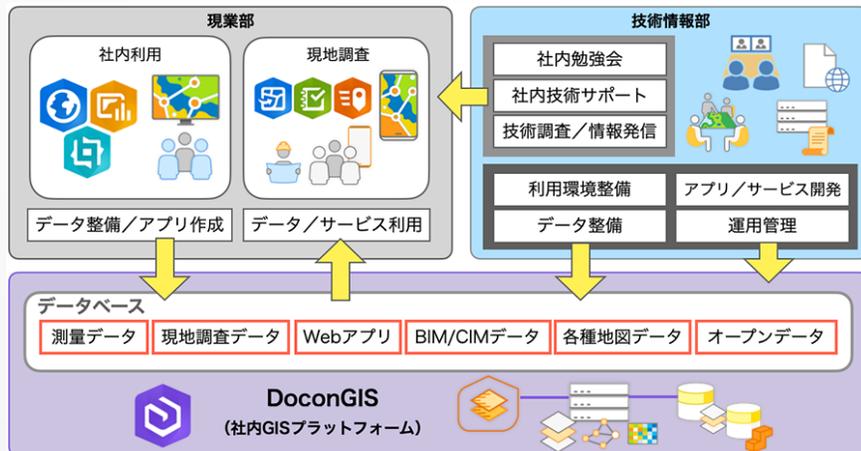
北海道札幌市に本社を置く総合建設コンサルタント会社です

## 株式会社ドーコン様

<https://www.esri.com/industries/case-studies/180911/>

包括契約により、ほぼ全社員が ArcGIS 製品を利用できる環境

→ 問い合わせ窓口を一本化して各部署の知見を集約しつつ、社内勉強会を開催するなどして、知見を展開する枠組みを構築されています。



# サポートサイト (FAQ) を調べてみる

# 操作やライセンスのトラブル対処について 広く調べたい時

- 弊社サポートサイトには操作方法やエラーの対象等、幅広い範囲について情報が記載されているため、こちらを検索することで問題解決に繋がることもございます。

# ESRIジャパン サポートサイト

<https://tech-support.esri.com/arcgis/article/web/index.html>

- 弊社サポートサイトでは、各種製品の操作方法やエラーの解決方法がFAQという形で整理されています。

The screenshot shows the ESRI Japan Support Site homepage. At the top, there is a header with the word "サポート" (Support) and a "My Esri サインイン" (My Esri Sign In) button. Below the header is a search section titled "サポート サイト内検索" (Support Site Search). It features a search input field with the placeholder text "キーワードを入力してください。スペースで区切った複数のキーワードや自然文でも検索できます。" (Enter keywords. You can search with multiple keywords separated by spaces or natural language.) and buttons for "検索" (Search) and "詳細検索" (Advanced Search). Below the search field is a dropdown menu labeled "選択してください" (Please select). Underneath, there is a note: "よくあるご質問、パッチや不具合などのお知らせが検索できます。FAQ一覧から絞り込み検索したい場合は [詳細検索] からカテゴリ・製品・バージョンを指定してください。" (You can search for frequently asked questions, patches, and notices. To narrow down your search from the FAQ list, use [Advanced Search] to specify category, product, or version.) Below this is a "注目のキーワード" (Featured Keywords) section with buttons for "My Esri", "お役立ち質問集" (Helpful Questions), "バージョンダウン" (Version Down), "pro", "analyst", "gis", "ライセンス" (License), "arcmap", "online", and "desktop". At the bottom, there is a list of recent articles with dates and titles, each with a plus icon to its right. The visible articles are: "2025/04/01 【重要】 サポート終了情報: ArcGIS Desktop", "2025/04/01 【重要】 サポート終了情報: ArcGIS Engine", "2025/03/03 【重要】 サポート終了情報: ArcGIS Insights", "2025/04/21 ArcGIS Server Security 2025 Update 1 Patch", and "2025/04/16 ArcGIS Server 11.3 Map Services Definition Query Patch".

# ESRIジャパン サポートサイトの開き方

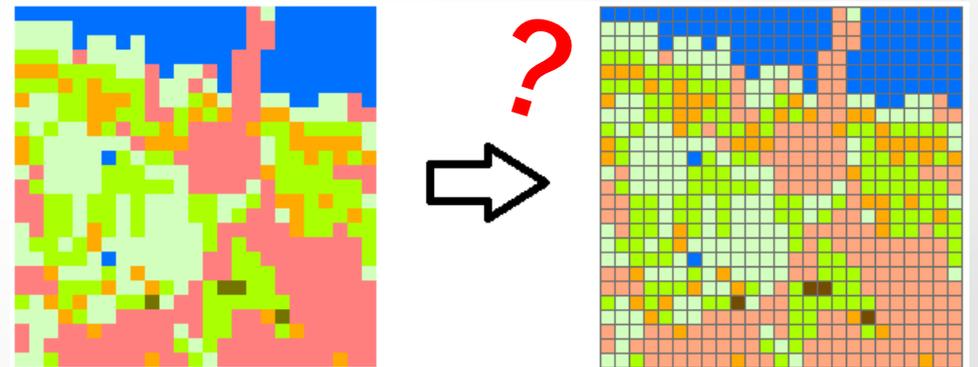
ESRIジャパン ホームページの上側にある  
[サポート] タブ → [サポートトップ] から  
も開けます。

The screenshot shows the ESRI Japan website header and main content area. The navigation menu includes '製品', '導入事例', '業種別', 'サービス', 'サポート', 'トレーニング・イベント', 'ニュース', '企業情報', and '採用情報'. The 'サポート' tab is highlighted with a red box. Below the navigation, the 'サポート' section is displayed, with 'サポートトップ' also highlighted by a red box. A red arrow points from the 'サポート' tab to the 'サポートトップ' link. The main content area is divided into three columns: 'サポート', 'よく見られているページ', and 'サポート ポリシー'. The 'サポート' column lists 'サポートトップ' and 'サポートからのお知らせ'. The 'よく見られているページ' column lists 'My Esri 利用ガイド', 'お問い合わせ方法', 'アカデミックパック利用ガイド', 'ArcGIS for Personal Use / ArcGIS for Student Use 利用ガイド', and 'ArcGIS Developer Bundle 利用ガイド'. The 'サポート ポリシー' column lists 'サポート ポリシー概要', '標準サポート', '開発者サポート', '動作環境ポリシー', '製品ライフサイクル', 'ArcMap のサポートについて', and 'ArcGIS Engine のサポートについて'. At the bottom, there is a search bar and a note: 'よくあるご質問、バッチや不具合などのお知らせが検索できます。FAQ一覧から絞り込み検索したい場合は [詳細検索] からカテゴリ・製品・バージョンを指定してください。'

# 実際に FAQ を調べてみる

「ArcGIS Pro を使用しているが、  
手元にラスタデータがあるぞ。  
これをポリゴンのレイヤーとして利用したいなあ。

…どういう手順で変換できるんだったっけ？」



# 「ラスター ポリゴン」で サポートサイト内を検索

The screenshot shows the Esri Japan support website. At the top left is the Esri Japan logo. The top navigation bar includes a search box with the text 'ワードで検索', a magnifying glass icon, and buttons for '21日間トライアル' and 'お問い合わせ・オンライン商談'. Below this is a secondary navigation bar with links for '製品', '導入事例', '業種別', 'サービス', 'サポート', 'トレーニング・イベント', 'ニュース', '企業情報', and '採用情報'. A blue button labeled 'My Esri サインイン' is positioned on the right side of this bar.

The main content area is titled 'サポート サイト内検索'. It features a search input field containing the text 'ラスター ポリゴン', a green '検索' button, and a '詳細検索' button. Below the search bar, a dropdown menu displays search results. The first result is 'ラスター ポリゴン' with a blue 'FAQ' icon and the text 'ラスターの各セルをメッシュ ポリゴンに変換する方法'. A red arrow points to this result. The second result is 'ラスターをポリゴンの範囲で切り出す (トリミングする) には?' with a blue 'FAQ' icon. The third result is 'ポリゴン (またはラスター) と重なるラスターのセル値を集計したい (ゾーン統計、サーフェス情報の追加)' with a blue 'FAQ' icon. The fourth result is 'ArcGIS Pro: ラスターの各セルをメッシュ ポリゴンに変換する方法' with a blue 'FAQ' icon and a red box around the text. The fifth result is 'ArcGIS Pro: ラスターのセルにあわせたメッシュ ポリゴンを作成したい' with a blue 'FAQ' icon.

Below the search results, there is a section titled '注目のキーワード' (Key Words) with several buttons: 'My Esri', 'お役立ち質問集', 'バージョンダウン', 'pro', 'analyst', 'gis', 'ライセンス', 'arcmap', 'online', and 'desktop'.



# 検索結果が多い場合

- FAQ ページで検索してみたものの、検索結果が多すぎてどの記事を見るべきかに困るという場合もあります。

The screenshot shows the Esri Japan website's search results for the keyword "ライン 距離" (Line Distance). The page displays 36 search results. The top navigation bar includes "esri ジャパン", "ワードで検索", "21日間トライアル", and "お問い合わせ・オンライン商談". The main content area displays the search results for "ライン 距離" with a search bar and a list of 7 FAQ items, each with a plus icon for expansion.

検索結果	表示数
ライン 距離	36件

検索結果

36件のうち1-20件を表示

表示数: [ ]

- FAQ 距離や面積の測定
- FAQ ラインの始点からの距離をポイントに付与したい
- FAQ ポイントから一定距離内にある別のレイヤのフィーチャを検索 (選択) するには?
- FAQ ArcPy: ポイントからラインまでの距離が最短となるラインを作成する
- FAQ ArcGIS Pro: 特定のラインに対して任意の間隔と長さで垂直なラインを発生させる方法
- FAQ ArcGIS Pro: 河川や道路を示すラインを一定の標高単位で分断したい
- FAQ ArcGIS Pro: 等高線 (コンター) を作成する方法

# FAQ 検索のコツ

- そんなときは「詳細検索」をご活用ください



サポート

My Esri サインイン

サポート サイト内検索

キーワードを入力してください。スペースで区切った複数のキーワードや自然文でも検索できます。

検索 詳細検索

選択してください

よくあるご質問、バッチや不具合などのお知らせが検索できます。

[FAQ 一覧](#)から絞り込み検索したい場合は [\[詳細検索\]](#) からカテゴリ・製品・バージョンを指定してください。

注目のキーワード

My Esri お役立ち質問集 バージョンダウン pro analyst gis ライセンス arcmap  
online desktop

# FAQ 検索のコツ

- ・ 詳細検索では様々な絞り込みが可能です。

## 質問の種類別

検索条件を設定してください ✕ 閉じる

絞り込み

種類

選択してください

- 操作方法
- エラー・障害
- サンプルコード
- お役立ち質問集
- その他

選択してください

クリア > 検索

## 細かいカテゴリ別

検索条件を設定してください ✕ 閉じる

機能

選択してください

- My Esri
- ライセンス
- セットアップ
- 表示
- 検索・抽出
- データセット
- ラスター
- 編集
- ジオメトリ
- 座標系・投影法
- ジオプロセッシング
- 出力・共有
- エクステンション
- パフォーマンス
- その他

クリア > 検索

# FAQ の元ネタは実は…

- FAQ はサポート宛に届いたお客様からのお問い合わせを基に整備されているものがほとんどです。
- よくお問合せを頂くご質問については、FAQ という形で皆様に情報提供させていただきたいと考えております。
- 今後もこまめに FAQ を整備してまいります。ぜひ皆様の疑問解決に繋がりましたら幸いです。

# 米国Esri社のリソース集を調べてみる

# 米国Esri社が公式に公開している情報を 調べたい時

- 各種ツールの設定項目の一覧や、製品の仕様について確認したい場合は、米国Esri社が整備している製品ヘルプページを検索することがあります。

# 各製品ごとのリソース

- 製品ごとにリソースのページがございます。

例

**ArcGIS Online …**

<https://www.esri.com/ja-jp/arcgis/products/arcgis-online/resources>

**ArcGIS Pro …**

<https://www.esri.com/ja-jp/arcgis/products/arcgis-pro/resources>

**ArcGIS Experience Builder …**

<https://www.esri.com/ja-jp/arcgis/products/arcgis-experience-builder/resources>

# 実際にリソース集を検索してみる

「ArcGIS **Network Analyst** のネットワーク解析では最短経路を算出できるが、どのような**アルゴリズム**で解析が行われているのだろうか？」

# 「Network Analyst アルゴリズム」で リソース集を検索

The screenshot shows the Esri ArcGIS Pro website. The top navigation bar includes the Esri logo, product categories (製品), industry categories (業種), support and services (サポートとサービス), stories (ストーリー), and information (情報). Below this, there are links for ArcGIS Pro, Overview (概要), Extensions (エクステンション), Features (機能), Resources (リソース), Free Trial (無料トライアル), and Pricing (価格). The main content area has a blue header with the word 'リソース' (Resources) and a sub-header '専門技術を磨き、ArcGIS Pro コミュニティとつながりましょう。' (Sharpen your professional skills and connect with the ArcGIS Pro community). A button labeled '設定ガイドへ移動' (Move to the setup guide) is visible. Below the blue header, there is a search bar with the text 'Network Analyst アルゴリズム' entered and a magnifying glass icon. Below the search bar, there is a section titled 'チュートリアル' (Tutorials) with the text '精選された一連のチュートリアルを通じて、ArcGIS Pro ができることを体験します。' (Experience what ArcGIS Pro can do through a series of carefully selected tutorials).

# 「Network Analyst アルゴリズム」で リソース集を検索



esri Products Industries Support & Services Stories About

ArcGIS Pro 概要 エクステンション 機能 リソース 無料トライアル 価格

▼ 次の範囲内の結果を表示:

- すべてのコレクション
- ヘルプ
- ▼ 関連先:
  - 任意の製品
  - ArcGIS Pro
  - ArcGIS Pro SDK
- ▼ バージョン
  - 3.4
  - 3.3
  - 3.2
  - 3.1

Network Analyst アルゴリズム

16 件の結果の情報 (ページ 1 / 2) 日本語 / 日本語 + 英語

**Network Analyst で使用されるアルゴリズム–ArcGIS Pro | ドキュメント** これが怪しい

ヘルプトピック | 解析 - ArcGIS Pro | November 13, 2024

Network Analyst で使用されるアルゴリズム このトピックの内容 ダイクストラ...-アロケーション ArcGIS Network Analyst...Network Analyst に TSP を実装することにより、各ストップでのタイム ウィンドウも処理されます。つまり、遅れを最小限にして各ストップを訪問する最適な順序が検索されます。

ネットワーク空間加重の生成 (Generate Network Spatial Weights) (空間統計)–ArcGIS Pro | ドキュメント

ツール リファレンス | 解析 - ArcGIS Pro | November 18, 2024

オン - ヒューリスティック パス アルゴリズムにネットワークデータセットの階層属性を使用して解析速度を上げます。オフ - 正確なパス アルゴリズムを使用します。...Analyst extension (required for the Generate Network Spatial Weights tool) arcpy.CheckOutExtension("Network...Analyst Standard: 次のものが必要 Network Analyst Advanced: 次のものが必要 Network Analyst

# 検索結果

「ダイクストラ法」を使用した解析であることが判明しました。

The screenshot shows the ArcGIS Pro help page for Network Analyst algorithms. The page title is "Network Analyst で使用されるアルゴリズム" (Algorithms used in Network Analyst). The main content describes the algorithms used in ArcGIS Network Analyst extension, mentioning the Dijkstra algorithm. The text states: "ArcGIS Network Analyst extension に含まれているルート解析 (ルート、最寄り施設の検出、OD コストマトリックス) は、最短経路を見つける方法として有名なダイクストラのアルゴリズムに基づきます。" (The routing analysis (route, nearest facility detection, OD cost matrix) included in the ArcGIS Network Analyst extension is based on the famous Dijkstra algorithm for finding the shortest path.) The text also mentions that there are two types of path search algorithms implemented: a rigorous shortest path algorithm and a hierarchical routing algorithm for performance. The page includes a navigation menu on the left, a table of contents on the right, and a breadcrumb trail at the top: "ヘルプ / 解析とジオプロセッシング / Network Analyst / ネットワーク解析".

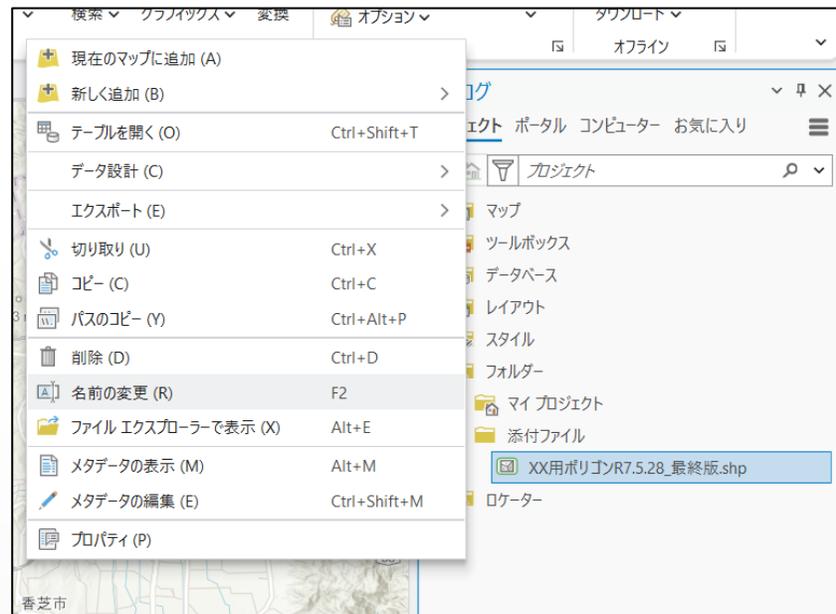
手元で操作してみる

# あれこれ試して解決を目指すとき

- 解析を行う際の設定について思い通りにいかないとき、手元で条件を変えながら操作を繰り返してみることで、疑問の解決を目指します。
- 「逆にどういう設定ならば問題がないか」から原因を特定します。
- 明確な根拠よりも、まずは先に問題の解決を図りたいという場合は、各種リソースから検索するよりも試行を繰り返す方が早い場合もあります。

# 実際に操作を試してみる

「ArcGIS Pro の [カタログ] ウィンドウ上で**シェープファイルの名前を変更したが、エクスプローラーでフォルダを見てみると .shp 以外の各種拡張子の名前が変わらない。なぜだろう？」**



# 実際に操作を試してみる

客先から受け取った「**XX用ポリゴンR7.5.28\_最終版**」シェープファイルの名前を「**XX用ポリゴン2025年版**」に変更したところ .shp 以外の拡張子のデータは名前が変わらない。

→**逆にどのような変更であれば問題が発生しないか条件を変えてみる**

# 条件を色々変えて操作を試す

①別途「あいうえお」というシェープファイルを作成し、[カタログ] ウィンドウ上で「かきくけこ」に名前を変更した。

→問題なく変更できた。

必ず名前が変更できない訳ではなさそうだ。

# 条件を色々変えて操作を試す

② 「XX用ポリゴンR7.5.28\_最終版」 から 「あいうえお」 に変更した

→ .shp 以外は変更されなかった。

③ 別途 「あいうえお」というシェープファイルを作成し、「XX用ポリゴン2025年版」 に名前を変更した

→ 問題なく変更できた。

→ 「XX用ポリゴンR7.5.28\_最終版」という名前に問題があるのでは…？

# 条件を色々変えて操作を試す

④ 「XX用ポリゴンR7.5.28」 から 「XX用ポリゴン2025年版」 に変更した。

→ .shp 以外は変更されなかった。

⑤ 「XX用ポリゴン\_最終版」 から 「XX用ポリゴン2025年版」 に変更した。

→ 問題なく変更できた。

→ 元々のファイル名の「.（ドット）」の使用に問題があるのではないかと結論付けられた

# Esri Community を見てみる

# 同じような困りごとに遭遇した人がいないか探したい時



- 多くのユーザーが参加している Esri Community では、自分が現在困っていることと同じ困りごとに遭遇している人を発見できるかもしれません。
- 各ユーザーの実施手順やコメントから問題解決のための答え・ヒントを探し当てることができる場合があります。

# Esri Community とは

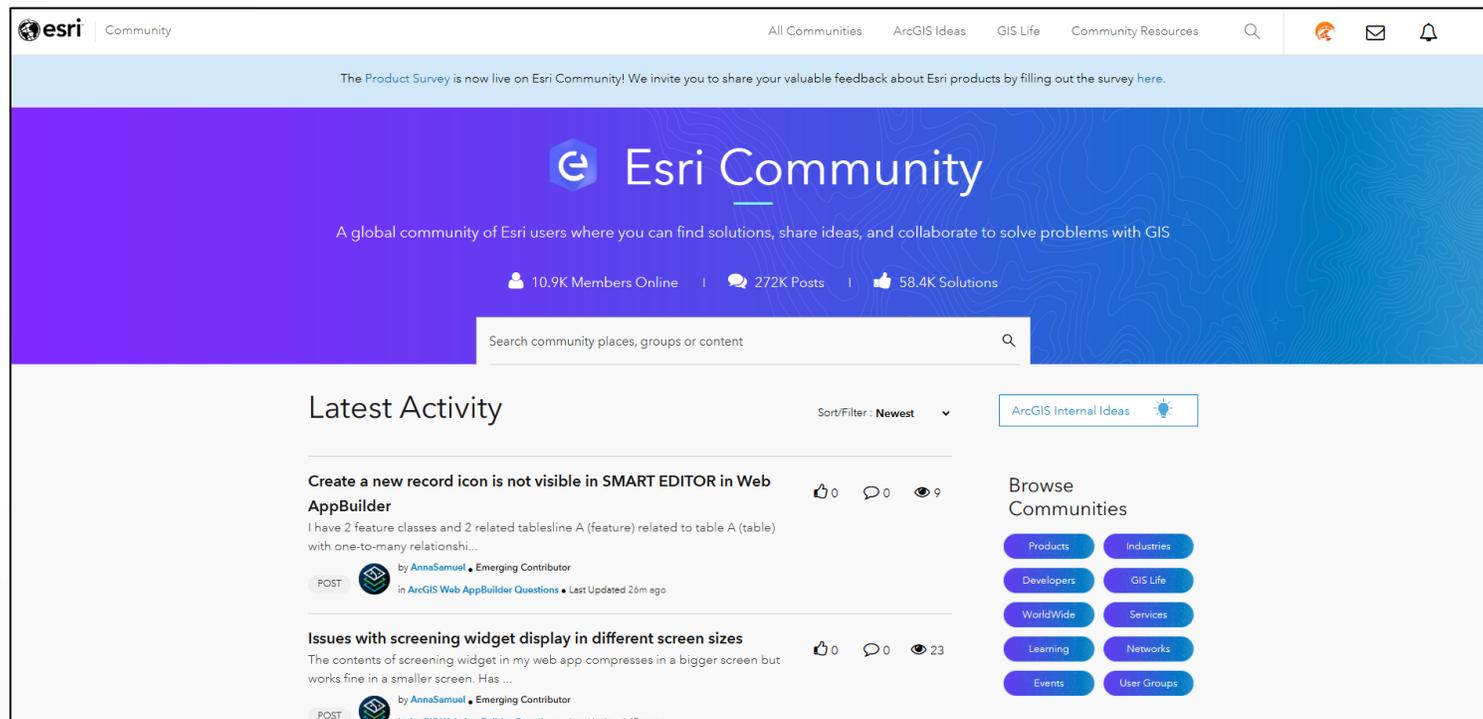
米国Esri社が提供する ArcGIS ユーザーのためのコミュニティサイト

<https://community.esri.com/>

- どなたでも閲覧・投稿が可能です。
- 全世界のユーザーが ArcGIS に関するお悩み事やアイデアを投稿しています。
- 米国Esri社のスタッフからコメントが届くこともあります。

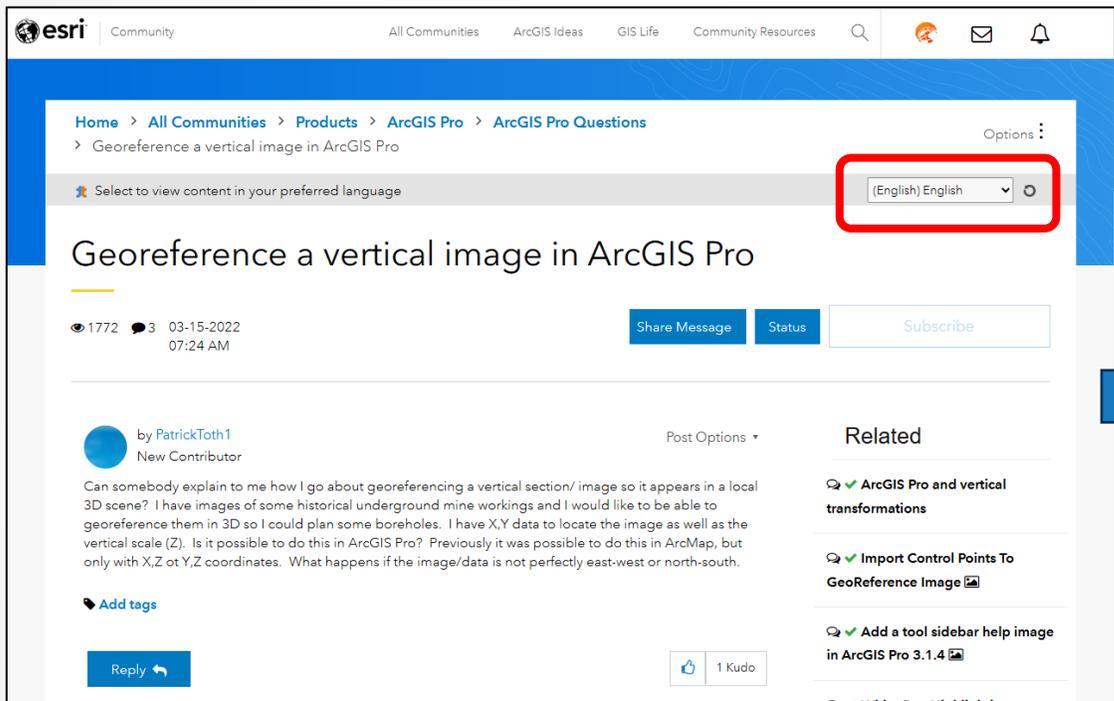
# Esri Community の投稿について

- Esri Community のほとんどの投稿は英語で行われているため、英語での投稿や検索が前提となります。



# Esri Community の投稿について

- ただし、Esri Community のスレッドの中には日本語に翻訳できるものもありますので、参考としやすいこともあるかもしれません。



Home > All Communities > Products > ArcGIS Pro > ArcGIS Pro Questions

Options :

Select to view content in your preferred language

(English) English

## Georeference a vertical image in ArcGIS Pro

1772 3 03-15-2022 07:24 AM

Share Message Status Subscribe

by PatrickToth1  
New Contributor

Can somebody explain to me how I go about georeferencing a vertical section/ image so it appears in a local 3D scene? I have images of some historical underground mine workings and I would like to be able to georeference them in 3D so I could plan some boreholes. I have X,Y data to locate the image as well as the vertical scale (Z). Is it possible to do this in ArcGIS Pro? Previously it was possible to do this in ArcMap, but only with X,Z or Y,Z coordinates. What happens if the image/data is not perfectly east-west or north-south.

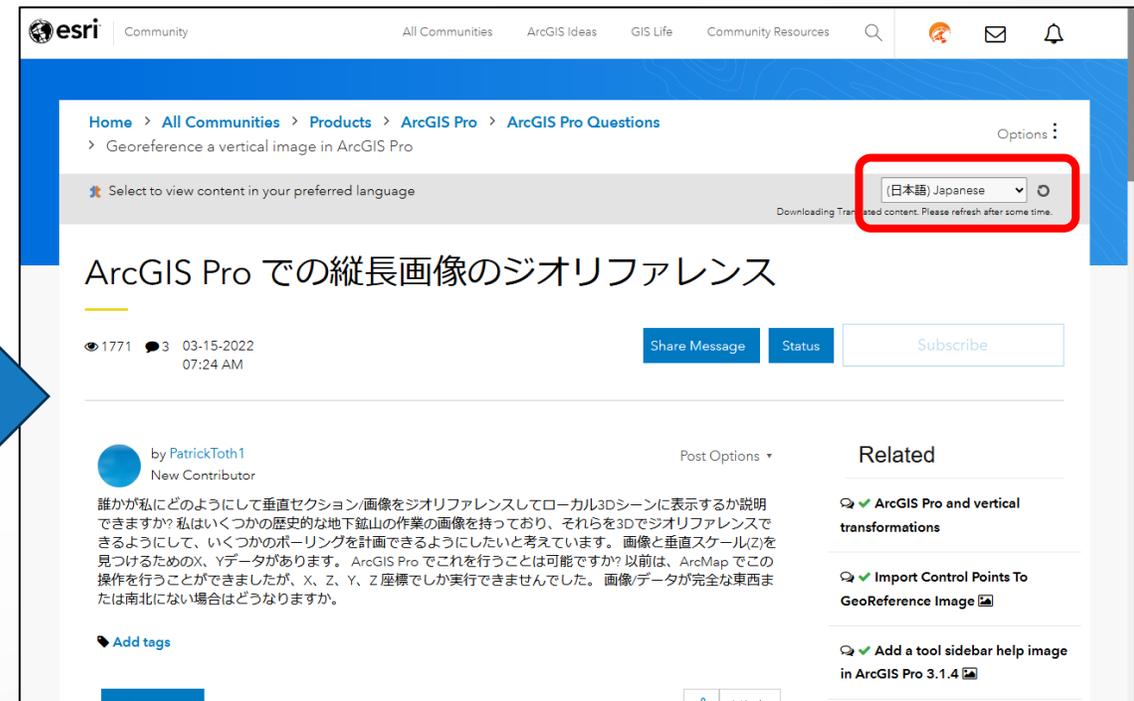
Add tags

Reply

1 Kudo

Related

- ArcGIS Pro and vertical transformations
- Import Control Points To GeoReference Image
- Add a tool sidebar help image in ArcGIS Pro 3.1.4
- White Box Highlighting



Home > All Communities > Products > ArcGIS Pro > ArcGIS Pro Questions

Options :

Select to view content in your preferred language

(日本語) Japanese

## ArcGIS Pro での縦長画像のジオリファレンス

1771 3 03-15-2022 07:24 AM

Share Message Status Subscribe

by PatrickToth1  
New Contributor

誰かが私にどのようにして垂直セクション/画像をジオリファレンスしてローカル3Dシーンに表示するか説明できますか? 私はいくつかの歴史的な地下鉱山の作業の画像を持っており、それらを3Dでジオリファレンスできるようにして、いくつかのボーリングを計画できるようにしたいと考えています。画像と垂直スケール(Z)を見つげるためのX、Yデータがあります。ArcGIS Proでこれを行うことは可能ですか? 以前は、ArcMapでこの操作を行うことができましたが、X、Z、Y、Z座標でしか実行できませんでした。画像データが完全な東西または南北にない場合はどうなりますか。

Add tags

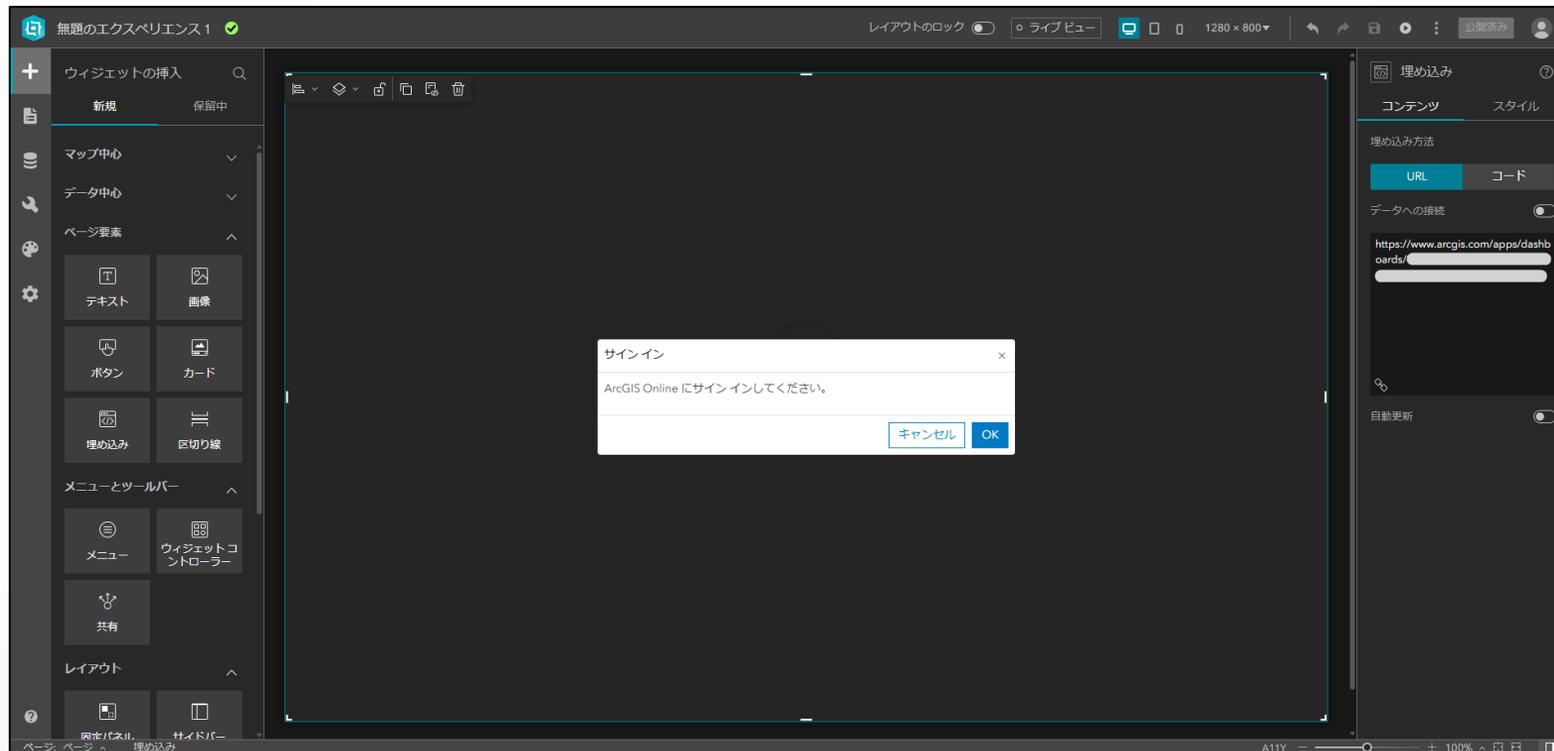
1 Kudo

Related

- ArcGIS Pro and vertical transformations
- Import Control Points To GeoReference Image
- Add a tool sidebar help image in ArcGIS Pro 3.1.4

# 実際に Esri Community を調べてみる

「ArcGIS Experience Builder の [埋め込み] ウィジェットに作成済みの ArcGIS Dashboard の URL を記載したら、サインインを求められてしまう」



# 「Esri Community で検索したいけど… この ArcGIS の用語は英語で何という？」



- 昨今は AI 翻訳も主流になり、英訳するだけならお手軽となりました。しかし、ArcGIS 製品内で出てくるキーワードについて、正確に英訳できるか不安に思う時もあります。
- そのような時は先にリソース集でその単語を検索してヘルプページを表示し、その上でページを英語に変更すると、どの単語で検索すべきかが分かります。

# ヘルプページの翻訳例

- まずは日本語でリソースページを検索し、該当のページを開きます。

The screenshot shows the Esri ArcGIS Experience Builder help page in Japanese. The page title is "埋め込みウィジェット" (Embedding Widgets). The left sidebar shows a navigation menu with "基本ウィジェットの構成" (Basic Widget Configuration) selected. The main content area includes a search bar, a breadcrumb trail, and a list of widget types. The "埋め込みウィジェット" section is expanded, showing a description and an "例" (Example) section. The "例" section describes how to use the widget to add custom functionality to a web site content by embedding a URL or code. The right sidebar contains a "このトピックの内容" (Content of this topic) section with links to "例" (Example), "使用上の注意" (Usage Notes), "設定" (Settings), "動的 URL の構成" (Dynamic URL Configuration), and "認証の共有" (Sharing Authentication).

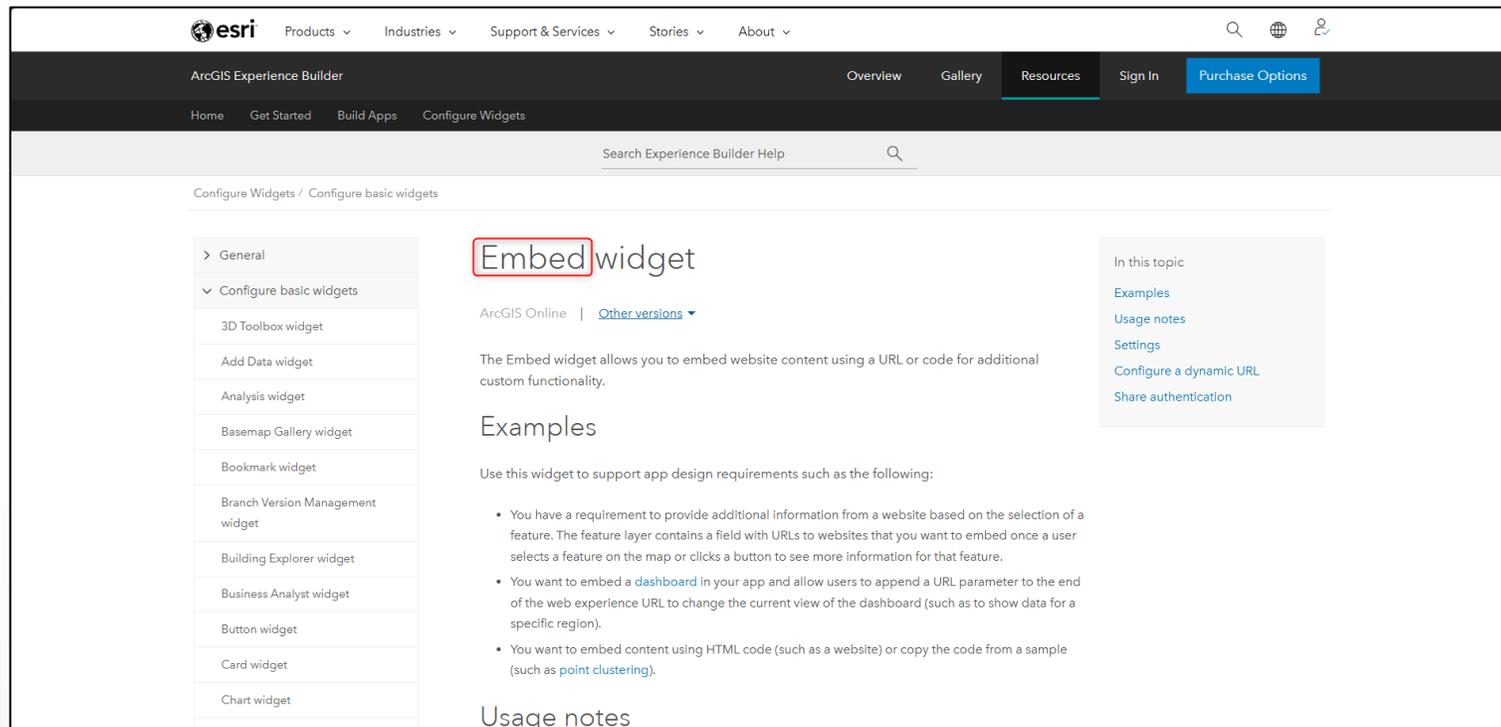
# ヘルプページの翻訳例

- 画面右上の球形アイコンから言語の変更ができます。



# ヘルプページの翻訳例

- 同一のリソースページを英語版で表記することで、「埋め込み」ウィジェットは「embed」ウィジェットであることが判明しました。



The screenshot shows the Esri ArcGIS Experience Builder help page for the 'Embed widget'. The page is in English and features a navigation menu at the top with options like 'Products', 'Industries', 'Support & Services', 'Stories', and 'About'. Below the navigation, there are tabs for 'Overview', 'Gallery', 'Resources', 'Sign In', and 'Purchase Options'. The main content area is titled 'Configure Widgets / Configure basic widgets' and includes a search bar. A sidebar on the left lists various widget categories, with 'Embed widget' highlighted. The main content area contains the following text:

## Embed widget

ArcGIS Online | [Other versions](#)

The Embed widget allows you to embed website content using a URL or code for additional custom functionality.

### Examples

Use this widget to support app design requirements such as the following:

- You have a requirement to provide additional information from a website based on the selection of a feature. The feature layer contains a field with URLs to websites that you want to embed once a user selects a feature on the map or clicks a button to see more information for that feature.
- You want to embed a **dashboard** in your app and allow users to append a URL parameter to the end of the web experience URL to change the current view of the dashboard (such as to show data for a specific region).
- You want to embed content using HTML code (such as a website) or copy the code from a sample (such as [point clustering](#)).

### Usage notes

On the right side of the page, there is a 'In this topic' section with links to 'Examples', 'Usage notes', 'Settings', 'Configure a dynamic URL', and 'Share authentication'.

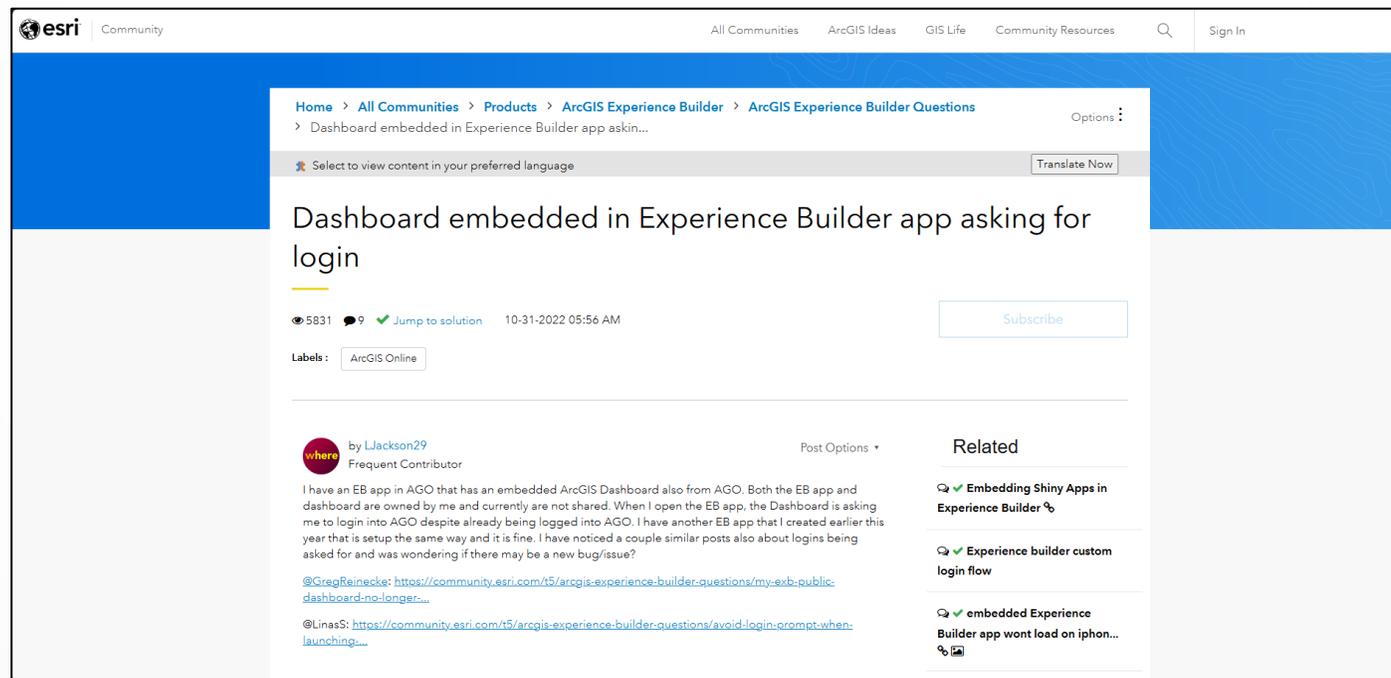
# 「Dashboard Experience Builder embed login」 で検索

The screenshot shows the Esri Community search interface. At the top, the Esri logo and 'Community' are on the left, and navigation links for 'All Communities', 'ArcGIS Ideas', 'GIS Life', 'Community Resources', a search icon, and 'Sign In' are on the right. The main heading is 'Search the Community'. Below it is a search bar containing the text 'Dashboard Experience Builder embed login'. Under the search bar are tabs for 'POSTS', 'MEMBERS', and 'PLACES', along with an 'Advanced' link and a menu icon. A filter bar contains dropdown menus for 'Place', 'Labels', 'Author', 'Date', 'Status', 'Type of Post', and 'Contains'. Below the filter bar, it shows '110 results' and 'Sorted by:' with a menu icon. The search results list two items:

- Embed ArcGIS Dashboard in Experience Builder**  
by Calvin\_ESRI\_User in ArcGIS Experience Builder Questions  
Hi, Is it possible to **embed** an ArcGIS **Dashboard** into ArcGIS **Experience Builder** and have them i...  
Tags: **arcgis online** **dashboard** **experience builder**  
Sorted by: 01-11-2024 09:04 PM, 1 Kudo
- Dashboard embedded in Experience Builder app askin...**  
by LJackson29 in ArcGIS Experience Builder Questions  
...bsp;https://community.esri.com/t5/arcgis-experience-builder-questions/my-exb-public-dashboard-no-l...  
Tags: **arcgis dashboard** **arcgis online** **experience builder**  
Labels: ArcGIS Online

# 検索結果

「Dashboard embedded in Experience Builder app asking for login」というスレッドで、全く同じ現象に困っている方を発見

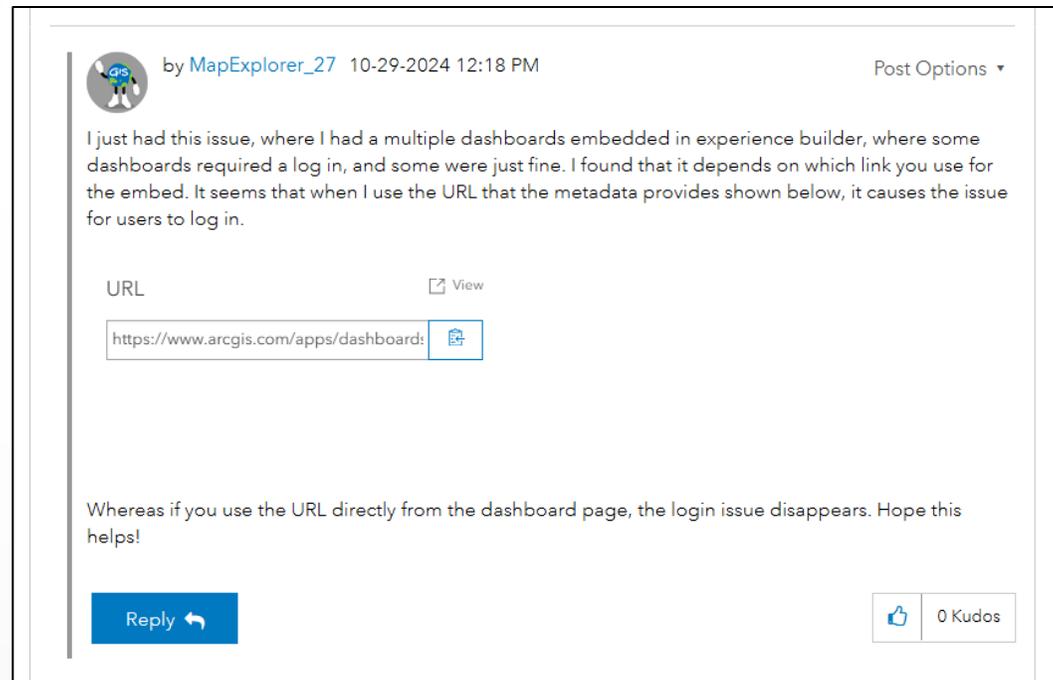


※実際のスレッド

<https://community.esri.com/t5/arcgis-experience-builder-questions/dashboard-embedded-in-experience-builder-app/m-p/1229126>

# 回答にあたるコメント

「[www.arcgis.com](https://www.arcgis.com)」から始まる URL を埋め込むとサインインが求められたが、「[＜組織のショートネーム＞.maps.arcgis.com](https://<組織のショートネーム>.maps.arcgis.com)」から始まる URL を埋め込むと問題なく表示出来たというコメントを発見。



by MapExplorer\_27 10-29-2024 12:18 PM Post Options ▾

I just had this issue, where I had a multiple dashboards embedded in experience builder, where some dashboards required a log in, and some were just fine. I found that it depends on which link you use for the embed. It seems that when I use the URL that the metadata provides shown below, it causes the issue for users to log in.

URL View

<https://www.arcgis.com/apps/dashboard>

Whereas if you use the URL directly from the dashboard page, the login issue disappears. Hope this helps!

Reply ↩ 0 Kudos

# 問い合わせとその対応履歴を調べる

# 過去の問い合わせ履歴から検索



- ESRIジャパンサポートには日々多くのお問合せを頂いており、それらの履歴を保存しています。
- 製品操作方法やツールの設定に関する疑問、仕様か不具合かどうかの確認等、様々なご質問を頂いておりまして、それらに対する知見が蓄積されているため、問い合わせ履歴を検索することで解決を目指すこともございます。



ESRIジャパンの社員さんは  
過去の問い合わせから色々調べられていいなあ…  
我々はそういう訳にもいかないのです…

このセッションを  
お聞きの皆様



# ESRIジャパンサポートがご支援します



- 我々ESRIジャパンには長年製品をリリースしてきた知見が蓄積されています。また、過去の膨大な問い合わせ履歴から検索できることも大きな強みです。
- 分からないと感じたことはサポートサイト「My Esri」よりお気軽にお問合せください。
- お客様の疑問を解決し、ArcGIS 製品の活用のためのご支援をさせていただきます。

# まとめ

# 組織内で「分かったこと」を増やすために

